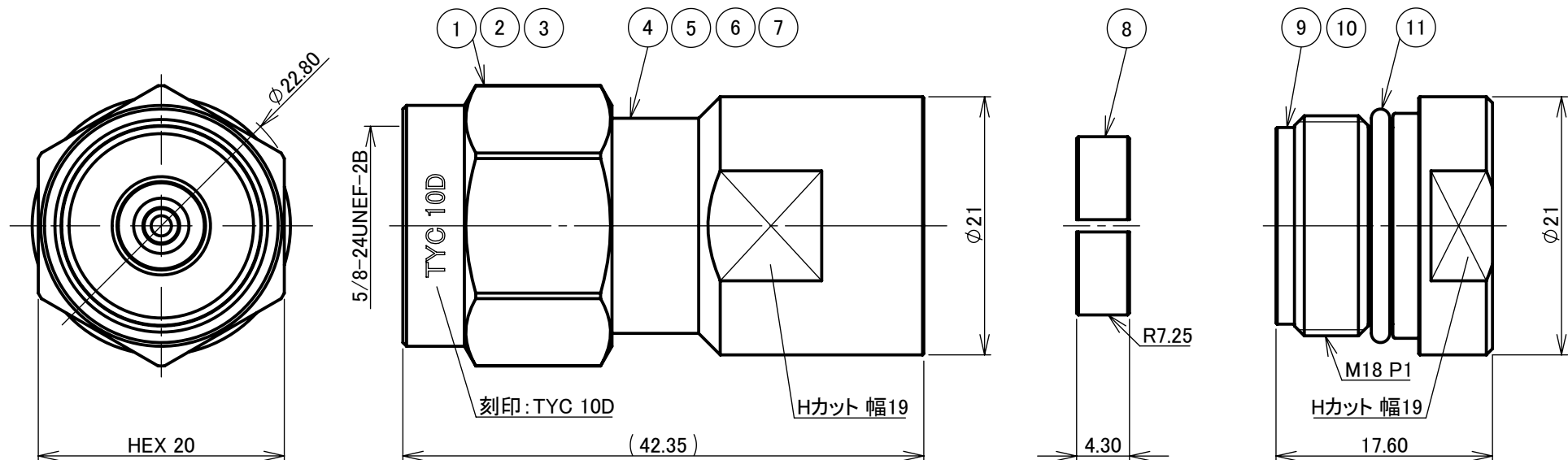




※3元メッキ

11	Oリング	ニトリルゴム	1	—	
10	Oリング	ニトリルゴム	1	—	
9	締付金具	黄銅	1	※	
8	割リクランプ	黄銅	2	※	
7	外部コンタクト	黄銅	1	※	
6	絶縁体	テフロン	1	—	
5	中心コンタクト	リン青銅	1	Ag	
4	シェル	黄銅	1	※	
3	嵌合部ガasket	シリコンゴム	1	—	
2	保持リング	リン青銅	1	—	
1	接続ナット	黄銅	1	※	
番号	部 品 名	材 質	数 量	処 理	備 考

尺 度 2/1

単 位 mm

日 付 2021.02.17

製 図	検 図	承 認	確 認
石 '21.02.17 川	檜 '21.02.17 澤	山 '21.02.17 本	三 '21.02.17 村
投影法   株式会社 トーコネ TO-CORNE CO., LTD.			

R o H S Compliant	
Cd ≤75ppm	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

品 名
NPT-10DFX
図 番
I-0515730

仕 様 書

品 名 NPT-10DFX

No. 0512264

図 番 I-0515730

定 格 1 参考規格 JIS C5410、JIS C5411

2 定格電圧 AC 500V

3 定格周波数 6GHz

4 公称インピーダンス 50Ω



株式会社

トーコネ

TO-CONN CO., LTD.

	項 目	条 件	規 格
1	構造形状	添付図に示す (図番 I-0515730)	異常のないこと
2			
3			
4	電気的特性	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1 分間 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ 以下
7		電圧定在波比	DC～5GHz まで 1.2 以下
8	機械的特性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9		ケーブル引張強度	軸方向引張力245N以上 異常のないこと
10		結合部接続強度	軸方向引張力300Nを加えたとき 接続ナットに 異常のないこと
11	耐候性	防水性	IPX7 (嵌合部に関しては嵌合防水とする) コネクタ内部に 浸水がないこと
12		適合ケーブル	10D-WFLEX (フジクラ・ダイヤケーブル)

	変更履歴	日付
1		
2		
3		

確 認	承 認	検 印	作 成
三 21.02.17 村	山 21.02.17 本	檜 21.02.17 澤	石 21.02.17 川

GKQM-7

NPT-10DFX 取付仕様書

適合ケーブル

10D-WFLEX(フジクラ・ダイヤケーブル)

部品構成

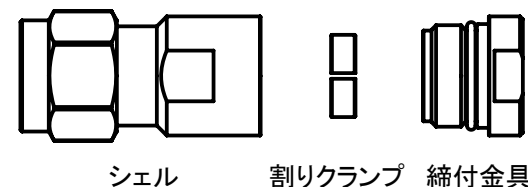


図 番

I-0515730



製 図

石
'21.02.17
川

検 図

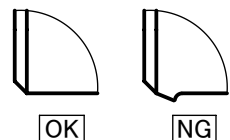
檜
'21.02.17
澤

承 認

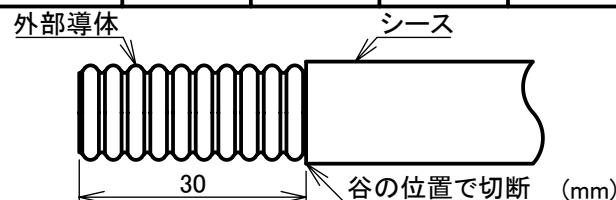
山
'21.02.17
本

確 認

三
'21.02.17
村

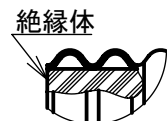


詳細図 A

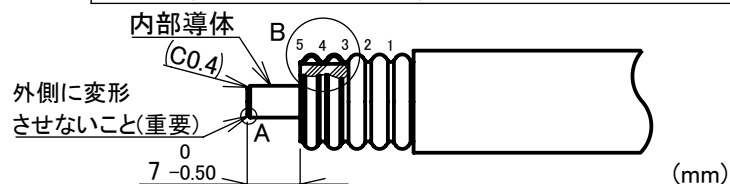


1

ケーブルのコネクタに取付部分を真っ直ぐ伸ばし、先端より約30mmでシースを切り取る。
このとき外部導体波形状の谷の位置に合わせて切断すること。

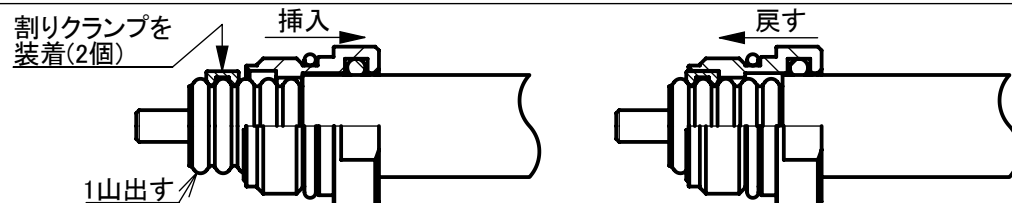


詳細図 B



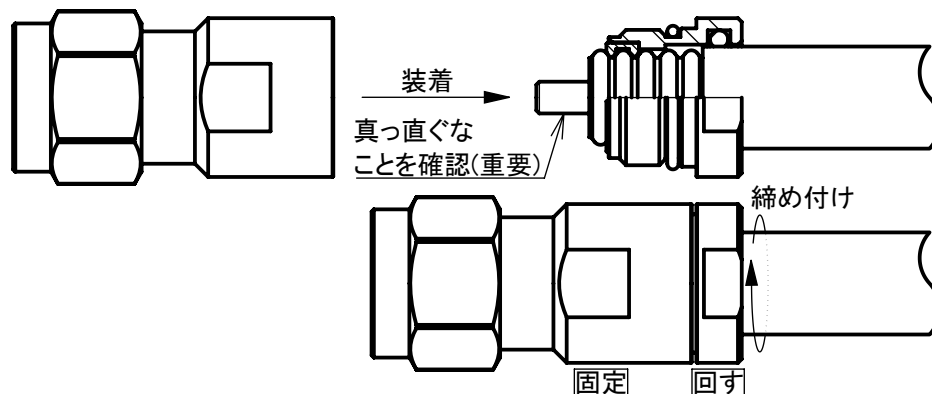
2

①外部導体をチューブカッターを使用しシース端から5つ目の谷部で切断する。
②絶縁体を外部導体と同じ位置で切断する。(詳細図B)
③内部導体を外部導体端より7mmで切断する。
④内部導体の先端をヤスリを使用して面取りする。(約0.4mm)
切断時の切り粉やバリを除去すること。外部・内部導体の変形のないこと。
特に中心導体は元の外径より外側に変形させないこと。(詳細図A)



3

締付金具をシースで止まるところまで挿入し、外部導体を1山出した位置に割りクランプ2個を外部導体を挟むように装着する。
割りクランプ装着後、外れないように手で押さえながら締付金具を戻す。



4

内部導体が真っ直ぐなことを確認後シェルを装着し、締付金具をスパナで締め付けて作業を完了する。
このときシェルは固定させて締付金具を回すこと。
(締付トルク: 8N・m)